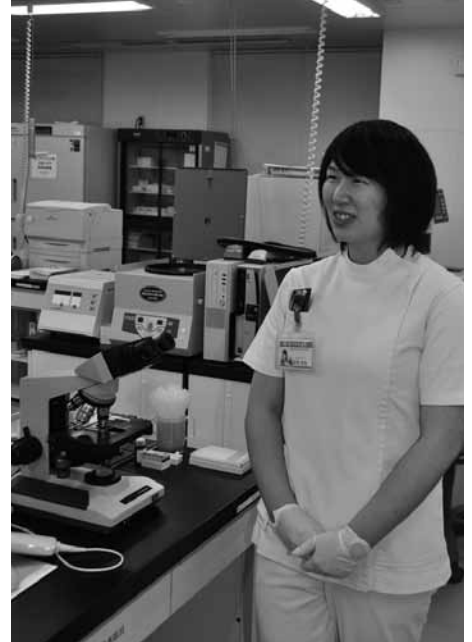


睡眠時無呼吸症候群の検査について

臨床検査科 臨床検査技師 野澤 理恵



● 1月の救急医療機関 ●

平日

電話で時間外診療の協力医療機関をお知らせします。
時間外夜間急病テレホンセンター
Tel.22-2299

休日

【内科・小児科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分
市立病院
Tel.22-4311 (大町2-2)

【外科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分
1日(木) 滝川脳神経外科
2日(金) 市立病院
3日(土) 滝川脳神経外科
4日(日) 市立病院
11日(日) 滝川脳神経外科
12日(月) 市立病院
18日(日) 滝川脳神経外科
25日(日) 市立病院
※市立病院
Tel.22-4311 (大町2-2)
※滝川脳神経外科
Tel.22-0250 (西町1-2)

【歯科】

診療時間 9時～12時
1日(木) はらおか歯科医院
Tel.22-5678 (花月町1-9)
2日(金) 武内歯科医院
Tel.23-3525 (大町2-1)
3日(土) スマイル歯科
Tel.74-5028 (本町2-4)
4日(日) あい歯科クリニック
Tel.22-8500 (東町3-1)
11日(日) グリーン歯科クリニック
Tel.54-3434 (砂川市西3北4)
12日(月) 扇町歯科医院
Tel.24-3300 (扇町3-1)
18日(日) さとう歯科医院
Tel.53-3710 (砂川市空知太東1-3)
25日(日) しらかば歯科
Tel.76-4181 (新十津川町字中央)

睡眠時無呼吸症候群(以下)SAS(サス)とは、眠っている間に呼吸が止まる状態を繰り返す病気です。睡眠時無呼吸の状態とは、10秒以上の気流停止(気道の空気の流れが止まった状態)を無呼吸とし、無呼吸が一晚(7時間の睡眠中)に30回以上、もしくは1時間あたり5回以上あれば睡眠時無呼吸とみなされます。寝ている間の無呼吸になかなか気づくことができないため、検査・治療を受けていない多くの潜在患者さんがいると推計されています。

【いびきをかくだけじゃない!!
こんな症状ありませんか】

・寝ているとき…いびきが止まり大きな呼吸とともに再びいびきをかきはじめる、呼吸が止まる、息苦しさを覚える、むせる、何度も目が覚める。
・起きたとき…熟睡感がない、すっきり起きられない。
・起きているとき…強い眠気がある、集中力が続かない。
自覚症状の感じ方や程度には個人差がありますので、可能であれば寝ている間の状態についてご家族に聞いてみてください。

呼吸が止まる主な要因としては「気道の閉塞(図1)」、「呼吸中枢の異常」の2つが考えられますが、9割の方が前者だと言われています。

SASの検査についてですが、簡易検査と精密検査があります。簡易検査は自宅でも取り扱い可能な検査機器を用い、手の指や鼻の下にセンサーをつけ、気道の狭窄や呼吸状態を観察しSASの可能性があるかを調べます。精密検査は簡易検査よりもさらに詳しく睡眠と呼吸の「質」を調べる検査で、前述の簡易検査の項目に加えて胸部・腹部の換気運動、筋電図、眼電図、脳波の記録も行います(図2)。1泊入院で行う精密検査は、夕方に入院し、翌日早朝に退院できますので場合によっては仕事を休まずに受けることも可能です。どちらの検査も身体にセンサーを付けますが、痛みを伴う検査ではありません。寝ている間に検査は終了します。

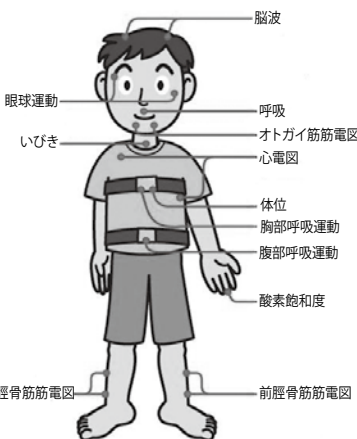


図2. 精密検査の測定部位

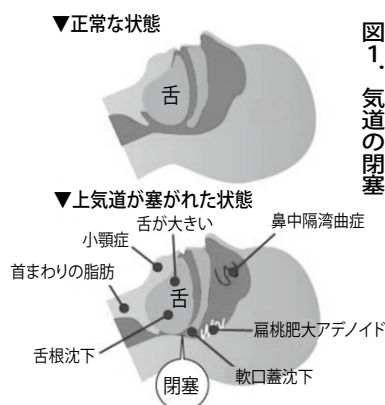


図1. 気道の閉塞